

第七十回帝國議會
衆議院

樺太市制案委員會會議錄(速記)第十二回

會議

昭和十二年三月二十六日(金曜日)午前十時
五十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 野村 嘉六君

理事川崎末五郎君 理事門田 新松君

服部 教一君 牧山 耕藏君

上塚 司君

出席政府委員左ノ如シ

法制局參事官 森山 銳一君

拓務次官 入江 海平君

拓務省管理局長 植場 鐵三君

拓務省殖産局長 萩原 彦三君

拓務省拓務局長 安井誠一郎君

拓務書記官 武田 寛一君

朝鮮總督府財務局長 林 繁藏君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

大正九年法律第五十三號中改正法律案

(關稅法及關稅定率法等ノ朝鮮ニ於ケル
特例ニ關スル件)(政府提出)

海外移住組合聯合會ニ對スル政府貸付金

ノ出資等ニ關スル法律案(政府提出)

○野村委員長 ソレデハ是カラ開會致シマ

ス——川崎君

○川崎委員 法制局長官ニ御尋致シタイト

思フ一點ダケヲ 留保致シテ置 イタノデス
ガ、長官御都合デ御見エニナラヌヤウデア

リマスカラ、法制局ノ他ノ政府委員ヨリ御

伺致シテ置キタイト思ヒマス、此事ハ曩ニ

一應御尋致シタノデアリマスカラ、念ノ爲

ニ法制局ノ見解ヲ此際伺ッテ置キタイト、ソレ

ハ今回新設サルベキ會社ノ法制上ノ手續ト

申シマスカ、其立前ニ付テ多少疑ハシイ點

ガ私トシテアルノデゴザイマス、即チソレ

ハ曩ニモ申上ゲマシタヤウニ、海外移住組

合ノ聯合會ト云フモノハ、アノ組合法ニ依

リマスカ、事實上此聯合會ノ大部分ノ事

業——一商事會社ニ其債權債務ノ大部分ノ

モノヲ委讓シマシテ、新會社ヲ設立スルト

云フコトガ聯合會ノ性質上法制上許サレル

モノデアアルカドウカト云フコトガ第一點デ

ゴザイマス、此點ハ政府ハドウ云フ見解ヲ

持ッテ居ラレマスカ、先ヅ御尋致シタイト思

ヒマス

○森山政府委員 只今ノ御尋ハ、海外移住

ナ性質ヲ帶ビタ法人ガ、營ンデ居ルサウ云

フ仕事ヲ普通ノ會社ニ營マセルト云フヤウ

ナコトガ海外移住組合法其他法制上差支ナ

イカト云フ御尋ノヤウニ拜承シタノデア

リマス、今度斯ウ云フ法律ヲ作りマシテ、

會社ヲシテ南米デ事業ヲ行ハセルヤウニシ

ナケレバナラヌト云フ實際上ノ必要ノコト

ハ、既ニ拓務省ノ方ノ政府委員カラ、能ク

御説明ニナツタコト、思ヒマスガ、只今ノ

御尋ノ點ハ吾々トシテハ次ノヤウニ考ヘテ

居ルノデアリマス、成程海外移住組合法ノ

中ニハ移住組合ガ共同シテ其目的ヲ達スル

爲ニ移住組合聯合會ヲ作ルコトガ出來ル、

而シテ其移住組合聯合會ハ斯クノ事業

ヲ行フコトガ出來ルンダト云フコトヲ規定

シテ居ルノデアリマスガ、此移住組合法ノ

規定ハ斯ウ云フ風ナ仕事ハ此移住組合聯合

會ノミガ出來ルノデアデ、外ノモノハ一切

出來ナイノデアルト云フ風ナ趣旨デ規定シ

テアルノデハナインデ、若シモ其土地ノ特

殊ノ事情ニ鑑ミテドウシテモ移住組合聯合

ヲ行ハセル必要ガアル、即チ「ブラジル」ニ

於テハ從來色々ヤッテ來タ實績ニ鑑ミテ、

ドウモ聯合會ノ仕事トシテヤッテ行クノニ

ハ相應シクナイ、寧ロ其方面ニ於テハモット

積極的ニ色々ナ仕事ヲシテ行キタイ、其爲

ニハ政府カラシテ一部ノ出資ヲシテ、又民

間カラモ相當ナ資金ヲ仰イデ積極的ニ仕事

ヲシテ行キタイ、サウ云フ趣旨デ今度政府ガ

一定ノ出資ヲシテ特別ノ會社ヲ作ッテソレ

ニ依ッテ、其事業ヲ行ッテ行カウト云フ風ニ

シヨウトシテ居ルノデアリマス、然ラバサウ

云フヤウナ仕事ヲサスノニ會社法ニ謂フ所

ノ會社ノ規定ダケデ其會社ガ歩ンデ行クコ

トガ出來ルカト云フコトヲ考ヘテ見ルト、

兎ニ角特殊ナ目的ヲ以テ特殊ナ仕事ヲスル

ノデアアルカラ、ソレニ對シテハ、政府ハ監

督上色々ナ註文ヲシテ見ヨウト云フノデ、

今度ノ法律案ニモ第二條ニハソレ等ニ付テ

商法ノ規定ニハナイ規定ヲ附加ヘテ、サウ

シテ其會社ガ斯ウ云フ特別ナ目的ノ仕事ヲ

スル爲ニ差障リノナイヤウニシテ行ク、サ

ウスレバ決シテ斯ウ云フ風ナ仕事ヲ單ニ聯

合會ニサセナクテモ宜シイノデハナイカ、

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)

大正九年法律第五十三號中改正法律案(關

稅法及關稅定率法等ノ朝鮮ニ於ケル特例ニ

關スル件)(政府提出)

海外移住組合聯合會ニ對スル政府貸付金ノ

出資等ニ關スル法律案(政府提出)

第六類第十二號

樺太市制案委員會會議錄

第十二回

昭和十二年三月二十六日

一

寧ろ色々方面カラ考ヘテ聯合會ガヤルノニハ相應シクナイ、會社ニヤラシタ方ガ宜イ、其代リ會社ニ對シテハ立派ナ監督ヲシテ行クコトニシヨウト云フコトデ、今度ノ法案ヲ立案シテ居ルノデアリマス、隨テ先

定シテナイノデアリマスガ、唯移住組合聯合會ガ或ル株式會社ニ對シテ出資ヲスルト云フ、詰リ株式ヲ持ツト云フヤウナコトハ勿論禁ゼラレテ居ナイノダラウト解釋致シマス

程申シマシタヤウニ、若モ海外移住組合ガ斯ウ云フ風ナ仕事ハ一切移住組合聯合會デナケレバ出來ナイノダト云フ立法趣旨ダトスレバ、斯ウ云フコトハドウデアラウカト云フコトモ考ヘラレルノデアリマスガ、此法律ハ決シテサウ云フ趣旨デハナイト吾ハ解釋シテ居リマスノデ、今度ノ法案ハ極メテ適當ナ案ダト思ッテ提案シテ御協賛ヲ仰イダ次第デアリマス

○川崎委員 サウスルト只今ノ御答辯ト前ト綜合致シマスレバ、要スルニ海外移住組合聯合會ノ事業ト云フモノハ、大體列舉的ニ規定サレテ居ルガ、是ハ限定的ナモノデア、一種ノ例示的ナモノデア、ソレダカラ海外移住組合聯合會ノ本當ノ目的趣旨ニ副フ事業デアラナラバ、此列舉シテアル以外ノ事項ニ於テモ其趣旨目的ニ副フ以上ハ他ノモノモシテモ宜イ、其事項ハ限定的デアッテ唯例示ニ過ギナイ、立前ハサウ解釋シテ宜イト云フ譯デスネ

○川崎委員 色々御説明ヲ拜シマシタガ、海外移住組合ノ聯合會ハ一般ノ普通ノ商事會社ヲ設立スルコトハ出來ナイ譯デスカ、出來ル譯デスカ

○森山政府委員 今ノ御尋ハ海外移住組合聯合會ガ普通ノ商事會社ヲ作ルコトガ出來ルカドウカト云フ御尋デスカ

○森山政府委員 此海外移住組合聯合會ハ、其事業トシテ移住組合法ノ第八條ニ是是ノ事業ヲ併セ行フコトヲ得ト云フ規定ガアルノデ、此中ニハサウ云フ風ナコトハ規

○森山政府委員 私ノ申上ガ様ガ少シ惡カッタカモ知レマセヌノデアリマスガ、私ノ申上ガ方ハサウ云フ趣旨デナイノデ、海外移住組合聯合會ト云フモノハ、其事業トシテハ法律ニ列舉シテアルモノシカ出來ナイノデア、併ナガラ聯合會ハ法人デアリマスカラ、他人ノ會社ノ株ヲ持ツト云フヤウナコトハ是ハ無論出來ル、斯ウ云フ趣旨デアリマシテ、此列舉以外ノコトヲ自己ノ事業トシテヤルト云フ所マデ行クコトハ無論

出來ナイト考ヘテ居リマス

○川崎委員 是レ以上ハ意見ト云ヒマスガ、サウ云フモノニ互リマスカラ繰返シマセヌガ、此法案ノ今同ノ趣旨ハ、只今政府委員ノ御説明デ移住組合聯合會ガ、單ニ他ノ會社ノ株ヲ持ツ、株主ニナルト云フダケノモノデヤナイ、事實ニ於テハ、是ハモウ拓務當局ニ於テモ外務省ニ於テモ、海外移住組合聯合會ヲ改組スル、改組ト云フ言葉ヲ度々此席ニ於テ説明サレルノデアリマス、サウスルト根本的ニ只今ノ法制局ノ方ノ見解ト拓務省ト外務省ノ見解、私ハ其處ニ齟齬ヲ來シテ居ルト思フ、之ヲ改組ト云フ言葉ヲ法律的ニドウ解釋シテ宜イカ知ラヌケレドモ、改組改組ト云フ言葉ヲ度々御使ヒニナッテ居ル、ソレハドウ法制局ノ方ニ於テ御考ニナッテ居リマスカ

○入江政府委員 一寸私カラ……私共ハ實ハ事實ヲ捉ヘテ申上ゲテ居ルノデアリマス、法制局ノ解釋ヲ只今法制局ノ方カラ御答ニナッテ次第デアリマス、其處ニ實際上ノ問題ト法制上ノ解釋其他ニ付テノ喰違ヒガアルノデハナイノデ、私共ハ唯今日ノ聯合會ヲ斯ル方法ニ於テ活動サセヨウト云フ事實ヲ説明シタ譯デアリマスカラ、其點ハ御諒承願ヒタイト思ヒマス

○森山政府委員 今度ノ法律ニ於キマシテハ、此海外移住組合聯合會ガ今度作ラルベキ會社ノ株ヲ持ツト云フ風ナ仕組ニナッテ居ルノデハナイノデ、私ガ先程移住組合聯合會ガ株式ヲ持ツコトガ出來ルカドウカト云フコトニ付テ出來ルト申シタノハ、是ハ其會社、其法人ノ性質トシテ他ノ法人、他ノ會社ノ株ヲ持テルト言ッタノデアリマシテ、今度出來ル所ノ會社ノ株ヲ海外移住組合聯合會ガ持ツカドウカト云フコトニ付テハ、是ハ別ニ此株ヲ持ツト云フ趣旨デ出來テ居ルノデナイト云フコトヲ一ツ申上ゲテ置キタイト思ヒマス、而シテ拓務省ノ政府委員ノ方カラ既ニ此海外移住組合聯合會ヲ改組シテ、サウシテ株式會社ニスルト云フヤウナコトヲ申シテ居ルラシイノデアリマスガ、其改組ト云フ言葉ハドウ云フ意味カ能ク分ラヌノデアリマス、今迄ヤッテ居ッタ仕事ノ一部ヲ實際株式會社ニ委譲スルト云ヒマスガ、代ッテヤッテ貰フヤウナ形ニナッテ居ッテ、別ニ海外移住組合聯合會ガ其爲ニ全ク存立ヲ失ッテシマフ譯デハナイノデ、他ノ方面ニ於テヤハリ此海外移住組合法ニ定メテアル所ノ仕事ヲスベク、ヤハリ其存立ハ維持シテ置クノデ、唯「ブラジル」ニ於ケル從來ヤッテ居ッタ仕事ヲ一部分、詰リ聯

合會トシテハ自分ノ一部ヲ株式會社ニヤッ
テ貰フト云フ風ニナルダケデアリマスノ
デ、左様御承知ヲ願ヒタイノデアリマス

○川崎委員 實ハ前回デアリマスカ、拓
務省側ノ政府委員ニ御尋致シマシタ時、私
達記録ヲ確メテ居リマセヌカラ或ハ私ガ聽
キ違デアッタカモ知レマセヌケレドモ、要ス
ルニ斯ウ云フコトヲ私ハ御答辯ヲ得タヤウ
ナ記憶ガアルノデス、海外移住組合ト云フ
モノ、聯合會ハ、一種ノ公法人ト云ヒマス
カ、私ハ公法人トハ斷言致シマセヌガ、併
ナガラ多少公法人的ノ、公共的ナ性質ヲ帶
ビタ法人デアルカラ、ソレガ今回ノ此法案
ニ依ッテノ此會社ハ一般商法ニ基イテ設立
サレル一ツノ商會社ト斯ウ拓務省ハ考ヘ
テ居ラレル、私ハソレニ對シテサウ云フ會
社ノ聯合會ガ所謂自分ノ從來ノ主タル事
業、主ナル大部分ノ事業、隨テソレノ財産、
又債權、債務、有ユル意味ニ於テ包括——
包括的デアアリマセヌガ、事實上ニ於テハ
殆ド包括的ニ之ヲ委讓シテ新會社ヲ設立ス
ルト云フコトハ、海外移住組合法ノ性質カ
ラ言ッテ、法ハソレヲ許シテ居ルカト言ヘバ
ソレハ出來ナイ、出來ナイカラ第一條ニ
依ッテサウ云フ會社ヲ拵ヘテ之ニヤラセル、
サウ云フモノニ讓渡シテヤラセルト云フ

權限ヲ與ヘル、授權シテヤル規定デアルト云
フ御答辯デアッタ、其點ハ只今ノ法制局ノ御
答辯ト合致シナイヤウナ嫌ガアリマスガ、

何レガ果シテ政府トシテ持つテ居ラレル見
解デアリマスカ、其見解ヲ伺ッテ置キタイ、
私ハ論議スル意思ハアリマセヌカラ、政府
ガ統一シタル見解ヲ以テ、ドウ御考ニナッ
テ居ラレルカ、拓務省、方ニ於テハ、此第
一條ハ新シイ新會社ヲ設立シテ、授權シテ
ヤルノダ、而モソレハ聯合會ガ代ッテ此會
社ニ——所謂ソコカラ此改組ト云フ言葉モ
自然私ハ出テ居ルノダト思フ、又産業立法
ニ於テ形式ト實質ト離レテ解釋スルコトハ
出來ナイ、實質ト形式ト大抵ノ場合ニ於テ
ハ合致スベキモノデアルト思フ、ダカラ自
然改組ト云フ言葉ガ——其通り考ヘテ居ラ
レルカラ、改組ト云フ言葉ガ出テ居ル、ドッ
チガ果シテ正シイ政府ノ見解デアリマスカ、
ソレヲハ、キリ伺ヒタイ、私ハドチラヲ主張
スルト云フノデヤナイ、政府ノ方ガ不統一
デアル、殊ニ今回ノ此法案ノ如キハ、從來
ノ政府ノ特殊會社ト云フヤウナ立法カラ言
ヘバ非常ナ異例デアリマシテ、隨テソコニ
吾々トシテハ多少ノ無理ガアリハシナイカ
ト云フコトモ考ヘナケレバナラス、是ガ斯
ウ云フ質問ヲ致ス所以ナノデアリマスカ

ラ、サウ云フ吾々ノ懸念ニ對シテ明確ニ統
一シタ政府ノ見解ヲ伺ッテ置キタイと思ヒ
マス

○安井政府委員 一寸速記ヲ止メテ戴キタ
イ

○野村委員長 ソレデハ速記ヲ止メテ……
〔速記中止〕

○野村委員長 ソレデハ速記ヲ始メテ下サ
イ

○安井政府委員 ソレデハ私カラ一寸申上
ゲマス、先程ノ川崎サンノ御質問ニ御答ヲ
申上ゲマスガ、拓務省ノ政府委員ガ嘗テ御
答辯ヲ申上ゲテ居ルコトハ、其實實ヲ中心
ニ實際的ナ言葉ヲ使ッテ申上ゲテ居リマス
ルノデ、或ハ其言葉ニ法律上ノ考ヘ方カラ
考ヘルト、安當デナイ言ヒ廻シガアッタカモ
知レマセヌカラ、改メテ申上ゲマスルガ、要
スルニ此新シイ會社ヲ作りマシテ、之ニ關
聯ヲシマシテ移住組合聯合會ガ行ウテ居リ
マスル事業ノ一部ハ之ヲ中止ヲ致シマシ
テ、其新シイ會社ハ其事業ヲ將來實行ヲシ
テ參ルコトニナルノデアリマス、隨ヒマシ
テ此移住組合聯合會ガ從來公益的使命ノ下
ニ行ウテ居リマシタ事業デアリマスルコト
カラ考ヘマシテ、依然トシテ新シク出來マ
スル會社モ其内容ニ於キマシテハ、何處マ

デモ公益的事業ヲ遂行スル會社デアルノデ
アリマス、唯目下ノ内外ノ事情等ヲ考慮致
シマシテ、多クノ部分ヲ商法ノ規定ニ準據
ヲ致シマシテ、唯國家的、公益的的使命ヲ遂
行致シマスルノニ必要ナ程度ノ條文ヲ、此
法律ノ規定ニ止メタヤウナ次第デアリマ
ス、其點ヲ御諒承願ヒタイト存ジマス

○森山政府委員 今拓務省ノ政府委員ガ述
ベラレタコトハ、法制局トシマシテモ同ジ
意見ナノデ、ソレニ對シテ別ニ違ッタ考ヲ
持つテ居ナイノデアリマス、唯先程私說明致
シマス時ニ、海外移住組合聯合會ガ其事業ヲ
此會社ニ移サユウナ言葉ヲ以テ表現シタカ
トモ思ヒマスガ、若シサウ云フ言葉ヲ用ヒ
テ居ッタナラバ、ソレハ事實ヲ申シタノデ
アッテ、法律的ニハ事業ヲ會社ニ移スト云フ
ヤウナ意味デヤナクテ、海外移住組合聯合
會ガ現ニ其處デヤッテ居ッタ仕事ヲモウ止メ
テシマフ、サウシテ其止メタ後ノ分ノ仕事ヲ今
度新シク出來ル所ノ會社ガ行フノデアル、
サウシテ 其海外移住組合聯合會ハ自分ノ
持つテ居ッタ所ノ財産ヲ其會社ニ承繼サスト
云フコトニナッテ居ルノデ、事業ヲ此聯合
會ト會社トノ間ニ讓リ渡スト云フヤウナ關
係ヲ生ズルノデハナイノデアリマス、法律
的ニハ財産ヲ聯合會カラ會社ニ承繼セシム

ルト云フ風ニナッテ居ルデアリマスカラ、若シ先程申シタコトニサウ云フ事業ヲ譲リ渡サウナ言葉ヲ用ヒテアッタスレバ、ソレハ間違ヒデアリマスカラ、此處デ御取消致シタイト思ヒマス

○川崎委員 只今ノ拓務省竝ニ法制局ノ政府委員ノ御答辯、私ハ其御答辯ハ遺憾ナガラ満足スル譯ニ行キマセヌ、併シソレ以上ノ事ニナレバ見解ノ相違ト云フコトニナルカモ知レマセヌ、兎ニ角只今法制局ノ政府委員ナリ拓務省ノ政府委員ノ御言明、ソレハ吾々承ッテ置クコトニ致シタイト思ヒマス、唯餘計ナコトヲ申ス必要ハアリマセヌガ、一方デハ事業ヲ中止スル、一方デハ會社ガ出來テ同ジヤウナ事業ヲヤッテ行ク、ソレダケデアッテ、其間ニ事業ノ承繼ト云フコトガナイト云フ立前ダ、是ハ全ク詭辯デアッテ形式的ノ論理的遊戲ニ過ギナイコトデアリマシテ、サウ云フコトデハ承服スルコトモ出來ナケレバ、騙サレルコトデモナイノデス、併ナガラ此處デ論議ヲスル必要ヲ認メマセヌカラ、私ハ質問ヲ是デ打切りマ

○野村委員長 サウシマスレバ、次ハ服部君

○服部委員 私ハ「ブラジル」ニ行ッテ其事

業ヲ皆見テ居リ、又拓務省ノ御方カラ話ヲ聽イテ分ッテ居リマスカラ、細カイ點ハ更メテ聽ク必要ナイノデアリマスケレドモ、此事業ハヤハリ國家問題トシテ一ツノ大ナル事業デアリマスカラ、ソレデ一通リ之ヲオ聽キシテ置キタイト思ウテ居ルノデアリマス、ソレデ現在其局ニ當ッテ居ル人達ハ大體私モ知ッテ居マスカ、其事業ハサウ間違ヒナシニヤレルト思ヒマスケレドモ、人ハ迭ルノデアリマシテ、拓務省ノ人達モ年ト共ニ迭ッテ行カレルデセウシ、又現在移住組合ノ事業ニ當ッテ居ラル、御方モ、年ト共ニ更ッテ行クデセウシ、色々變化ガアリマスカラ、斯ウ云フ問題ノアル時ニ、此委員ノ一人トシテ能ク意見ヲ申上ゲテ速記録ニ止メテ置イテ、人ハ更ッテモ國家ハ永遠ニ續クノデアリマスカラ、此速記録ヲ見レバ其當時ノ事情ノ分ルヤウニシテ置ク義務ガアルト思ヒマス、一ツハサウ云フ意味ニ於テ申上ゲタイト思フノデアリマス、モウ一ツハ現在拓務省ニ居ラレテ其局ニ當ラル、御方ハ、熱心ニ海外發展、海外ノ移住ト云フコトニ付テヤッテ居ラル、ノデアリマスカラ、澤山ナ金ヲ取り澤山ナ事業ヲシタイト云フ御熱心ノアルコトハ分ッテ居リマス、又誰デモ其局ニ居レバサウナルノガ當リ前

デアリマスカ、何時モ事業ヲスル上ニ於テ困ルノハ金ノ問題デアリマス、拓務省カラ幾ラ要求サレテモ、常ニ大藏省ノ方デ抑ヘラレテ居ル、是ハ獨リ拓務省ニ限ラズ、各省共ニ其衝ニ當ッテ居ル人ハ熱心ニ自分等ノヤッテ居ル事業ヲ主張シテ、澤山ナ金ヲ取り、澤山ナ仕事ヲシタイ、斯ウ云フ事情デアリマスカ、常ニ金ノ問題デ大藏省ノ方カラ抑ヘラレテ其目的ヲ達スルコトガ出來ナイノデアリマス、ソレデ私ハ此間カラ拓務大臣ノ出席ヲ御要求シテ、幸ヒ大藏大臣ト拓務大臣ト兼ネラレテ居リマスカラ、昭和十三年度ノ豫算ヲ取ル場合ニ於テモ、亦ハ昭和十四年ノ豫算ヲ取ルニ於テモ、何時マデ内閣ガ續クカ分リマセヌケレドモ、斯ウ云フ好イ機會ニ申上ゲテ置キタイト思ヒマシテ、度々拓務大臣、即チ大藏大臣ノ御出席ヲ求メテ居ッタノデアリマス、所ガ御忙シイノデ出來ルコトガ出來ナイト云フコトデ、已ムヲ得マセヌカラ其部分ハ他日大藏省ヘデ、モ行ッテ大藏大臣ニ御話ヲ申上ゲテ置キタイト思フノデアリマスケレドモ、私ハ現在其局ニ當ッテ居ラル、御方ニ對シテ私ノ要求ヲ此記録ニ留メテ置イテ、將來何人ガ之ヲ見テモ其當時ハ斯ノ如キ事情デアッタト云フコ

トヲ分ルヤウニシテ置キタイ、ソレガ私共ノ委員タル義務デアルト思ヒマスカラ幾ツカノ問題ニ付テ御聞キヲシタイ、斯ウ思フノデアリマス

第一ニ御聞キヲシタイトコトハ、一體此移住組合聯合會ト云フモノ、出來ル本デアリマスガ、私ハ大正三四年頃カラ斯ウ云フモノ、出來ルコトヲ希望シテ居ッタノデアリマス、ソレデ其事情一寸申上ゲテ置キタイノデアリマス、若イ方ハ御承知ナイカラソレヲ申上ゲテ置キタイト思フノデアリマスガ、元々亞米利加ノ「カリフォルニア」及ビ布哇ニ於ケル日本ノ移民ト云フコトニ付テハ、日本ノ政府カラ補助ト云フモノハ全然ナカッタノデアリマス、ソレカラ次ニ「ブラジル」ノ移民ガ始リマシテ、是モヤハリ一文ノ補助モナクシテ先覺ノ士、海外發展ヲ唱ヘテ居ル人、又自分ガ進ンデ其移住ノ局ニ當リタイト思フ者ガ先ニ立ッテ行ッテ、色々ノ苦勞ヲ致シ、又色々ノ失敗ヲ致シマシテ、サウシテヤッテ居ッタノデアリマス、所ガ日本ノ政府ハマルデ此海外移民ト云フコトニ付テハ殆ド顧ミル所ナク、少シノ補助モ之ニ與ヘナカッタノデアリマス、ソレデドウ云フコトデアッタカト申シマスルト云フト、亞米利加ノ「カリフォルニア」ヘ

行ッテ見ルト、彼處ノ移民ト云フモノハ何等補助ナクシテ行ッテ居ルモノデアリマスカラ、皆日本ニ近イ方ノ桑港カラズツ「サクラメント」方面ニ居リマシテ、サウシテ人カラ人ヲ頼ッテ集ツタ、今日デハ南ノ方ニモ段々發展シテ居リマスガ、殆ド一局部ニ限ラレテ居ッタノデアリマス、其當時外國人ハ、佛蘭西人ナドニ私ハ聞イタノデアリマスガ、ドウ云フコトヲ言ッタカト云フト、一體日本人ガ亞米利加カラ排斥ヲ喰フノハ是ハ當リ前ダ、「カリフォルニア」バカリニ集ッテ居ルカラア、云フコトニナルノダ、モット亞米利加ノ各地ニ擴ゲタナラバサウ日立チモセズ、アレダケノ二十萬位ノ人間ヲ入レルコトハ難作ナク行クノダ、マルデ政府ハウッチャッテ置イテ、民間ノモノ、金ガナイ知合ノ人ヲ頼ッテ行クコト云フヤウ譯デアルカラ、奥ニ入込ム所ノ力モナシ、ア、云フコトニナツタト云フコトヲ其當時聞イタノデアリマス、私ガ佛蘭西ニ居ッタ頃亞米利加ニ十七年居ッタト云フ佛蘭西人ガ其事ヲ頻ニ其時言ヒマシタ、サウシテ今「ブラジル」ニ行ッテ居ルガ、是モ亦「ブラジル」ノ全體ニ行ッテ居ルカト云フトサウデハナ「サンパウロ」州ノ珈琲園ヲ頼ッテ、向フデ雇ッテ呉レルカラ行クト云フコトデ、「サ

ンパウロ」ノミニ集ッテ居ル、是亦第二ノ亞米利加ノヤウニ排斥ヲ喰フ時ガアルダラウト云フコトヲ私共ハ二十年前カラ能ク知ッテ居ッタ、ソレデ其コトヲ大正四五年頃ニ話シマシテ、日本ノ政府ハ補助ヲ與ヘテモット都合好クヤラナケレバナラヌト云フコトヲ申シマシタ、私ハ其當時内務次官ヲサレテ居ッタ床次サンニ頻リニ社會局ヲ作ッテ移民事業ト云フモノヲヤリ、ソレニ向ッテ日本ノ政府ハ補助シテヤラナケレバナラヌト云フコトヲ言フタノデアリマス、アレハ何時頃デアリマシタカ、大正四五年頃デアッタと思ヒマスガ、毎年々々迫ルモノデアリマスカラ、十萬圓ダケ今度ハ初メテ取ツタト云フ事ヲ言ハレタコトガアルノデアリマス、ソレガ補助ノ初マリデス、ソレ迄ハ一文モナカッタ、ソレカラ斯ウ云フコトデハイカヌカラト云フノデ、此間私ハ總理大臣ニ御尋シタヤウナ譯デ、二十八億圓ノ豫算ガアルノダカラ、一億圓位取ツテ世界到ル所ニ日本ノ移民ヲ入レテヤルト云フ所ニハ、ドンドン入レルガ宜イ、斯ウ云フコトヲ此間モ一寸申シマシタガ、今ノヤウナヤリ方デハ駄目デス、毎年百萬人ヅツ殖エル、是カラ七十年シタナラバ一億七千萬人ニナル、十年ニ一千萬人殖エルト云フノデアルカ

ラ、二萬ヤ三萬ノ移民事業ヲヤッテ居ッタノデハ、サウ云フモノヲ移民ダト思フコトガ既ニ甚ダ規模ガ小サイト私ハ思ッテ居ルノデアリマス、所ガ今度私ハ驚イテ居ルノハ、此移住組合ノ「ブラジル」ニ於ケル事業ガ會社ニナルト云フコトデアアル、現在ヤッテ居ラレル人達ハ宜カラウト思フノデアリマスガ、人ガ代ッテ小サナ會社ニナッテシマッタナラバ、此目的ヲ達スルコトガ出來ヌト思フノデス、私等ノ考デハ「ブラジル」ニ金ヲ出シテ、サウシテ方々ニ土地ヲ何百萬町歩デモ買ウテ、日本カラ行ッテ居ル移民、是カラ行ク移民ニ珈琲園カラ出タ時ニハ獨立シテ行ケルヤウニシタイ、斯ウ云フ考デ居ッタノデアリマス、ソコデ私等ノ考ト致シマシテハ、渡航費モ貸付ケル、ソレカラ土地代モ貸付ケル、サウシテ力ガ出來タ時ニ返サセル、其返シタ金ハ大藏省ヘハ返サナイ、之ヲ何千萬圓デモ貯メテ、「ブラジル」ノ各地ニ其金デ以テ土地ヲ買ッテ行ッテ段々ト日本人ヲ入レル、斯フ云フヤウナ考デ、此移住組合ト云フヤウナモノ、出來ル當時モ私共ハ賛成シテ、私自身ノ手デアアチコッチニ此移住組合ヲ作ッタ、其海道ノ如キモ私ガ行ッテ主張シテ、私ガ初メ組合長デヤッタノデアリマス、ソレデ是ハサウ云フヤウナ

意味デ私共ハ賛成シテ居ッタノデアリマシテ、斯ウ云フ小サイ會社、僅カ一千萬圓位ノ會社ヲ作ル積リデヤッタノデヤナイ、マダマダモット大キナ考デ此事業ヲ賛成シテ居ッタノデアリマスルカラ、斯ウ云フ小サイ事業會社ノ一ツヤ二ツ出來ルコトハソレ程初メカラ豫期シテ居ナカッタ、所ガボツ／＼ト貸シタ金ガ返ルヤウニナッテ來タ、聞ケバ是ハ大藏省ヘ返サナケレバナラヌ、斯ウ云フ話デアリシテ、私共ノ豫期シテ居ッタコト、ハ違フ、私共ハソシナモノハ大藏省ヘ返サナクテモ宜イ、毎年々々モット澤山貸シテ貰ヒタイノデアリマス、ソレデアルカラ私ガ申サナクとも、拓務省ノ局ニ當テ居ラレルオ方ハ無論熱心ニヤッテ居ラル、コト、思ヒマスケレドモ、昭和十三年度ノ豫算ヲ取ル場合ニ一ツウシント要求シテ貰ヒタイノデアリマス、私共ハ微力デアリマスケレドモ、出來ルダケ又外部カラ、之ヲ大藏省ニ話ヲシテ、サウシテ共々ニ日本國民ノ發展ヲ助ケテ行クト云フ風ニシタイト思ウテ居ルノデアリマスガ、サウ云フヤウニ移民カラ返ッテ來ル金ヲ大藏省ヘ返スドロデナク、マダモット取ル位ニシタイト思ウテ居ルノデアリマシテ、取ツタ金ハ之ヲ一ツニ纏メテ、サウシテ之ヲ大キナ考デ拓務

省アタリノ手ニ收メテヤッテ貰ヒタイト云フノガ私共ノ本音デアルノデアリマス、所ガ是ハ、今日マデ貸シタ金約七百二十五萬圓デスカ、七百五十萬圓デスカ、マアソレダケアルカラソ、レヲ取ッテ順繰ニ又色々ノ仕事ヲヤッテ行クノガ宜イト云フ爲ニ、詰リ大藏省ヘ返サヌデ、其金ヲ使フト云フコトガ本當ノ目的デ、ソレガ一番根本ニナッテ居ルノデヤナイカと思フノデス、私共ハソレ以外ニ途ガナイトスレバ、仕方ガナイと思フ、此小サナ一千萬圓ノ會社デアルケレドモ、是デヤッテ、サウシテ又第二第三ノ斯ウ云フ會社ガ出來、或ハ又此會社ノ一千萬圓ヲ二千萬圓ニシテ、サウシテ日本ノ植民地ト云フモノヲ「ブラジル」ノ現在持ッテ居ルヤウナアレダケノ僅カバカリノ土地デナシニ、モット澤山ナ土地ヲ、官僚的ニ勝手ニコッチデ買フヤウナ下手ナ買方ヲセズニ、彼處ノ珈琲園カラ出テ居ル日本人ニ、團體的ニアソコノ土地ガ欲シイ、アソコヘ行キタイト云フヤウナ土地ヲ纏メテ安く買ウテヤッテ、サウシテソレヲ段々回收シテ行クヤウナ、實際ニ即シタヤリ方ヲシテ、サウシテ此會社ガ此金デ以テ成ベクサウ云フヤウニヤッテ土地ヲ買ウテ段々擴張シテ行クト云フコトニシテ貰ヒタイノデアリマス、現

在其局ニ當ッテ居ル人ハサウ云フ考デ居ラレマセウケレドモ、是ガ段々人ガ更ッテ來テ、小サイ商事會社ニナッテシマフト云フヤウナコトニナッテハ困ル、ソレハ「ブラジル」ヘ行ケバ事業ガ澤山アル、工業ニ付テモヤリタイコトガアル、金融事業モ、銀行モ欲シイト云フノデ頻ニ希望シテ居リマス、其外「ブラジル」デ興スベキ事業ト云フモノハ澤山アル、併シ、ソレモ惡イコトハナイ、惡イコトハナイケレドモ、當初ノ移住組合ヲ作ッテ目的ハ、ソシナ商賣ヲシタイ、金融業ヲシタイト云フ目的デ作ッタノデハナイ、是ハ土地ヲ買ウテ、各府縣ニ移住組合ヲ作ッテ、各府縣ノ行ク人間ヲ容レル場所ヲ作ラウト云フノデ是ガ出來タノデアリマス、所ガ各府縣ト申シマシテモ、一ツ／＼ノ府縣ガ勝手ニ移住地ヲ買ウテヤルト云フヤウナコトハ經費モ餘計ニ掛ルシ、甚ダ不便デアッテ、今日ハ皆ク行カヌト云フノデ以テ、斯ウ云フ聯合會ヲ作ッテ、一ツニ纏メテ、各府縣カラ來ル人ヲ幾ツカノ場所ヘヤル、斯ウ云フコトニ變ッテ來タノデアリマシテ、當初ハ各府縣別ニ移住地ヲ作ラセル、斯ウ云フコトデ一番初メハ始ッタノデアリマス、ソレデアリマスカラ、一體此會社ガ出來タナラバ、是カラ先此會社ハサウ

云フコトヲヤルト思ヒマスカ、ソレニ付テ現在ノ拓務省ノ御方ガ當初ノ目的ヲ變更サル、積リデアルカ、又移住地ヲ作ルト云フ主タル目的ニ向ッテ進マレル積リデアルカ、一千萬圓ヤソコラノ金デ、商賣ニシテモ足ラヌノデアリマス、金融ダケデモ足ラヌノデアアル、ソレデアアルカラ、良イ事業ハ澤山アルケレドモ、商賣ナドト云フモノハ、儲カル時ハ儲カルケレドモ、損ヲスル時モアル、是ハサウ云フ商賣ヲヤル爲ニ作ッタモノデモナケレバ、拓務省ガ初メニ金ヲ出シテ、政府ガ之ニ向ッテ贊成ヲスルヤウニナタト云フコトハ、根本ノ理由ハサウ云フ金融ヤ商賣ノ目的デヤナイ、併ナガラ移住地ヲ作ッテ以上ハ、移住者ガ其移住地ニ居レスヤウニナッテハ困ルカラ、ソレハ幾ラカ金融ノ事業モ手傳デヤラナケレバナラヌシ、又農産物ノ共同販賣トカ、或ハ共同購入トカ、或ル程度援助ハシテヤラナケレバナラヌケレドモ、ソレデ以テ利益シテ行カウト云フヤウナ方ヘ走りカケルト、當初ノ目的ガ達セラレナクナルト云フコトヲ虞レルノデアリマス、必ズ之ニ對シテ「ブラジル」各地カラ反對運動ガ起ッテ來ルグラウト私ハ思フ、ソレデアリマスカラ私ハ其事ヲ能ク聽イテ置キタイノデアリマス、是ハ將來此

記録ヲ見テ、後段々繼イデ來ル人達ガ變遷ヲシ、ソレカラ此會社ノ出來タ目的ト云フモノヲ、何ノ爲ニ出來タンダラウ、衆議院ノ記録ノ中デモ分リハセヌト云フヤウナコトデヤイケマセヌカラ私ハ申上ゲルノデアリマスガ、此會社ノヤル事業ニ付テドウ云フ風ニ考ヘテ居ラレマスカ、又ドウ云フ風ニ監督サレマスカ、ソレヲ先ヅ御聽キ申シマシテ、マダ後ニ二三御尋シタイ點ガアルノデアリマス

○安井政府委員 只今服部サンカラ大變御同情ノアル御熱心ナ御指圖ヲ戴キマシテ有難ウゴザイマシタ、十三年度以降ノ豫算ニ付キマシテハ、十分御援助ヲ戴キマシテ、出來マス限リノ努力ヲシテ見タイと思ッテ居リマス、尙ホ色々御言葉デゴザイマシタガ、要ハ今度出來ル會社ガ土地ヲ取得スルコトニ相當ノ留意ヲスルカドウカ、言ヒ換ヘレバ、移住組合ト云フモノ、發生ノ目的ガ、海外ニ於テ土地ヲ獲得ヲシテ、サウシテ其土地ニ自作農家ヲ作ルト云フコトガ主要目的デアッタノデアアルカラ、其主要目的ヲ失ハヌヤウニシテ行カドウカ、斯ウ云フ御質問ノヤウデアリマスカ、御意見竝ニ御質問ノ通りニ、此主要目的ハ、何處マデモ將來向フニ移住農家ヲ擴大シテ行キマス

コトハ重要ナ使命ノ一ツデアリマスカラ、之ニ重心ヲ置キマシテ、極メテ平和ノ方法デ、且ツ經濟的ニ有利ナ農耕地ヲ十分ニ調査研究ヲ致シマシテ、是ガ獲得ニ努メルヤウニ新會社ヲ指導シテ行カナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、尙ホ同時ニ、サウ云フ風ニ澤山ノ自作農ガ出來マス、自然其農家ノ獨立ヲ致シマシタ其後ニ來リマスルモノハ、只今モ御説ノアリマシタヤウニ、生産物ノ處分配ノ問題ニ入ッテ來ルダラウト思ヒマスカラ、之ニ關シマスル分配ノ助成、金融ノ方面ニモ相當ノ考慮ヲ拂ッテ行クコトハ是又當然ノコトノヤウニ考ヘマス、大體右ノヤウナ考デゴザイマス

○野村委員長 服部君、無論アナタノ自由デスケレドセ、時間モ十二時ニナリマシタカラ、成タケ要點ダケヲ御質問願ヒマス

○服部委員 只今ノ御説明デ能ク分リマシタガ、次ニ私ノ御聽キシタイト思フ事ハ、初メカラ此聯合會ノ事業ト云フモノハ、其主タル金ハ政府カラ出テ其補助ニ依ッテヤッテ居ッタノデアリマスケレドモ、各府縣ニ移住組合ト云フモノガアッテ、ソレノヤッテ居ルノデアリマスガ、其移住組合ノ意見ハ御聽キニナッタノデセウカ、ドウ云フ風ニナッテ居

リマセウカ

○安井政府委員 移住組合ノ意見ヲ聞キマシテ、ソレノ御相談ヲシタ上デ、御同意ヲ得タ後ニ此考ヲ決メマシタノデアリマス

○服部委員 能ク分リマシタ、其次ニ御伺シタイノハ「ブラジル」デ現在ヤッテ居ル事ヲ此會社ニヤラセルト云フコトハ能ク分ッテ居リマスルガ、現在ハ「ブラジル」移民ト云フモノハ其數ガ減リマシテ、一時ノヤウニ多イ時ハ二萬五千モ行ッテ居ッタノガ、少クナリマシタガ、併シ將來ハ又殖エル時ガアルカモ知レマセヌガ、此會社ダケデヤレルカ、今日マデノヤッタ金ガ返ッテ來テ此會社ノ收入ニシテ、之ヲ運轉シテ出來ル限リ土地ヲ買ヒ、出來ル限リ移民ノ爲ニ便利ヲ圖ルト、斯ウ云フコトデアリマスガ、之デ「ブラジル」ノ日本人ノ發展ニ對シテ、十分ニ行カナカッタ場合ニハドウサレル御積リデアリマスカ、私ハ知ラナカッタノデスケレドモ先ニ一寸承レバ「ブラジル」ノ事ハ此移住組合ノ方ハ手ヲ切ルヤウナ話デアリマシタガ、ソコハドウ云フ風ニナッテ居リマスカ

○安井政府委員 是デ更ニ澤山向フハ移住ヲシテ行クヤウニナリマシテ、此程度ノ會社ノ機構ヲ以テシテハ十分デアリマス場合ニハ、當然此機構ヲ擴大シテ出來マス限リ此機構ヲ中心ニヤッテ行キタイト思ッテ居リマス

○服部委員 ソレカラ次ニ御伺シタイノハ、「パラガイ」ノ移民デアリマスガ、アレモ甚ダ金ガ少イト思ッテ居リマス、ア、云フ小サナ規模デオヤリニナッタノハ初メデノコトデアアルカラ已ムヲ得ヌト致シマシテ、將來ハドウ云フ風ニヤッテ行カウト云フ御考ガアルノデアリマスカ

○安井政府委員 モウ服部サンハ能ク其邊ノ事情ハ吾々ヨリモ御精シイノデスカラ、却テ蛇足カト思ヒマシタガ、仰セノ通りニ始メマシタバカリデアリマスノデ、向フノ大統領ヨリノ承認ヲ得マシテ、百戸ダケヲ兎モ角モ入レルト云フコトニ一應致シテ居リマスガ、是ハ成ベク早ク此目的ヲ達シマシテ、而モソレニハ特ニ注意ヲシマシテ優秀ナ農民ヲ送りマシテ、サウシテ百戸ノ農民ノ「パラガイ」ニ於ケル信用ヲ基準トシマシテ、將來大ニ擴張シテ行キタイト思ッテ居リマス

○服部委員 次ニ伺ヒタイノハ、「ウルガイ」邊リモ行ッテ見ルト、サウ澤山ノ移民ヲ急ニ入レル譯ニハ行キマセヌケレドモ、ヤ

ハリ日本移民ヲ一部デハ希望シテ居ルノデアリマシテ、ヤリ様ニ依ッテハ相當ナ日本人ヲ入レルコトガ出來ルト思ヒマス、ソレカラ又南亞米利加ノ智利、「コロンビヤ」又中央亞米利加邊リモ、實際ニ歩イテシッカリト向フノ政府ニ日本ト云フ國ノ事ヲ知ラセテ、日本ノ移民ヲ入レテ呉レヌカト頼メバ、「メキシコ」ナリ其他デモボツボツ入レルコトガ出來ルヤウニ思ウテ居リマス、今日ノ如ク拓務省ノヤリ方ヲ最近七八年見テ居ルト「ブラジル」デマダ入レテ呉レルカラ、何モサウ他ヘ手ヲ出サヌデモ宜イト云フ風ニ一方ニノミ偏ッテ居ッタト思フ、ソレダカラ「ブラジル」デポイント排斥サレタラ、サアモウ周章ヘナケレバナラヌト云フコトニ相成ル、私共モ「ブラジル」ニ視察ニ行ッテ居ッタ時ニ、排斥問題ガ議會ニ出テ居リマシタガ、ソレデヤラレタ、ソレカラ「ブラジル」ガイケナケレバ他ノ國ヲヤッテヤラウト言ッテ、「ウルガイ」ヘ行ッテ大統領ニ何回モ會ウデ、三箇月モ滞在シテ、二萬五千人入レテヤルト云フコトヲ大統領ガ明ニ言ウタノデアリマス、サウシテ歸ッタノデアリマスガ、是ハ「ブラジル」デヤッテ居ッタ二萬五千人ヲ、「ブラジル」ガイケナイカラアッテハヤル、又行

クヤウニナッタラ又ヤラウト云フヤウナ考デヤッタノデアリマシタガ、兎モ角モ此處デ入レラレルノダカラト云フノデ、布哇ニヤル、ソレカラ「カリフォルニア」ニヤル、「ブラジル」ニヤル、ズットコ、四十年間ノ移民ノ歴史ヲ見テ居ルト、日本政府トシテヤリ方ガドウモ眼孔ガ狭イカラア、云フコトニナッタ思フ、現在拓務省ニ居ラレル方ハマダ日ガ淺イノデスカラ、古イ時分ノ責任ヲ負ハレル譯ニハ行キマセヌケレドモ、併シ私共ノ御願シテ置キタイコトハ、會社等ニヤラセテ置クト、手ヲ擴ゲルト損ガ行ク、一ツノ會社ガ一ツノ土地ダケニ入レテ置ケバ、幾ラデモヤレル、所ガ他ノ遠イ所ニ手ヲ伸バスト、ソレダケ金モ餘計ニ要ルカラ、ヤラスノデス、ダカラサウ云フ會社ニハ、現在ヤッテ居ル所ト其附近ノ事ダケハ任セルコトガ出來マスケレドモ、大々のニヤラセヨウト思ヘバ、中々困難ダと思フ、會社ナドモ段々人ガ送ッテ行キマスカラ、現在ノ人ガ居ルカラソレ宜イト云フ譯ニハイカヌ、デアルカラ、斯ウ云フ會社ガ出來タカラト言ッテ、此會社ヲ監督シテヤラセルコトハ無論デアリマスケレドモ、ヤハリ澤山ノ金ヲ取ッテ、金ガ掛ッテモ他ノ國々ヘ、假令百戸デモ二百戸デモ入レルト云フヤウ

ニヤッテ貰ハナケレバ、私ハイカヌト思ッテ居ルノデアリマス、コンナ私ノ考ヘテ居ルヤウナコトハ、ドナタモ考ヘテ居ラレルデセウケレドモ、是マデ實現サレマセヌ、是ヲ私共度々局ニ當ッテ居ル人ニ言ウタコトガアリマスケレドモ、中々ソレガイカヌ、常ニ大藏省ノ方デ抑ヘラレタリシマスケレドモ、併ナガラ熱心ニヤッテ居レバ、幾ラカヅツ其希望ヲ達スルコトガ出來ルト思ヒマス、其移民政策ニ付テ、「バラガイ」デ出來タカラ、アスコデマダ入レテ呉レルト言ッテ、「バラガイ」バカリヤッテ居ルコトハ、是ハイカヌト思フ、ヤハリモット他ノ國々ニモ、多少デモ宜イカラ入レテヤルト云フコトデアッタラ、世界ノ何處ヘデモヤルヤウニセヌト、此澤山殖エル人口ヲ片付ケル上ニ於テモ困リマスシ、又先方ノ商業モ日本人ガ入レバ發展スルノデアリマス、ソレ等ニ付テドウ云フ御考デ居ラレマスカ、承ッテ置キタイ

○安井政府委員 只今服部サンノ御意見ハ、豫テ總理大臣或ハ外務大臣竝ニ拓務大臣等ヨリモ、此議會ニ於テモ屢御聲明ニ相成ッテ居ルヤウデアリマスガ、日本ノ内外ノ情勢カラ考ヘマシテ、海外發展、海外移民、拓殖ハ絕對ニ必要ナ事業デアリマスノデ、海外何レノ地ヲ問ハズ、妥當ニシテ而モ平和的ニ伸ビラレル所ニ對シマシテハ、積極的ニ一ツ調査モシ、協議モ遂ゲテ進出ヲシテ行カナケレバナラヌト云フコトヲ深ク考ヘテ居リマス、此點ニ付キマシテハ、御意見ヲ十分ニ一ツ傾聴致シマシテ、外務當局トモ能ク御相談ヲ申上ゲマシテ、出來ルダケ努力ヲ致シタイト存ジマス

○服部委員 ソレカラモウ一ツ承リタイノデアリマスガ、今度ノ此會社ガ——是ハ私ガ言ハヌデモ此局ニ當ッテ居ル人々ハ能ク知ッテ居ラレルノデアリマスカラ、言ハナクテモ宜イカモ知レマセヌケレドモ、併シ度々申シマス通り、人ガ段々送ッテ行キマスカラ——斯ウ云フ日本ノ政府ノ出シタヒ百萬圓バカリノ金ト雖モ、此苦シイ日本ノ貧乏人ノ租税ニ依ッテ出シタ金デアリマスカラ、是ハ貴イ金デアリマス、ソレデアリマスカラ、此使ヒ方ニ於キマシテ、現在マダ未開地モト二萬町歩バカリアリマスケレドモ、「ブラジル」ヘ行ッテ見ルト、「サンパウロ」州ト「巴拉ナ」州ノ北ノ方ニアルダケデアリマシテ、外ノ州ニ行ッテ見ルト、アチラヘ行ッテモ、コチラヘ行ッテモ、私共ハズット北ノ方ノ「マラニョン」州ニ行ッテモ、百萬町歩出スカラ一ツ入レテ呉レヌカ、或ハ「ピアウイ」州ニ行ッテモ自分ノ所デモ、十五萬町歩出シテ宜イカラ入レテ呉レヌカト云フコトヲヤハリ言ッテ居ル、ソレハ時代時代ニ依リマシテ、色々國家思想ナドモ起リマシテ、最近ハ亞米利加アタリガ尻押ヲシテ色々妨害ヲスルカラデモアリマスケレドモ、國家思想ガ起ッテ、單ニ日本人ヲ排斥スルト云フダケデハナイノデアリマシテ、私ハ「ブラジル」ノ「サンタカタリナ」州ノ、獨逸人ガ五十萬人居ルト云フ獨逸ノ植民地ヲ歩イタノデアリマス、サウシタラ、獨逸ノ植民地ニ於テモ、「ブラジル」政府ヲ恨ンデ居リマシテ、丁度私ガ一昨々年デスカ行ッタ時ニ、去年カラ一人モ獨逸カラ來ナクナッタ、ドダイ呼寄セルノニ「ブラジル」政府ガ喧シク言ウテ入レテ呉レヌト言ッテ、其會社ノ局ニ當ッテ居ル人ガブウ／＼言ウテ怒ッテ居ッタ、ソレデ單ニ日本ノ移民ヲ排斥スルト云フダケデナクシテ、世界ノ移民ト云フコトニ付テハ、非常ニ氣ヲ付ケテ、獨逸アタリノ植民地モヤハリ同ジヤウニヤラレテ居ルナト云フコトヲ知ッタノデアリマスカラ、此根據ハ單ニ日本人排斥ダケデアリマセヌ、是ハ中々目下流行シテ居ル國家思想ト云フコトカラ來テ居ルト云フコ

トヲ知ツタノデアリマスケレドモ、併ナガラ向フノ地方ヲ歩いて見ルト云フト、日本人ニ對シテハ好意ヲ持ッテ居ル、農業ハ日本人デナケレバイカナイ、日本人ヲ先生トシテ開拓シタイト云フコトハ、各州ニ隨分サウ云フ思想ヲ持ッテ居ル人ガ居ルノデアリマスカラ、外ノ州ダッテ入レラレルノデアリマスケレドモ、是マデ外ノ州ニ何故行ッテ居ラスカト云フト、金ガ掛ルカラト云フノデ、會社ナドヤラスノデアリマス、幸ヒ日本ノ政府デ斯ウ云フ移住組合ガ出來タカラ、今度コソヤラレルト思ッテ居ルト、又一ツノ會社ニ行キマシタガ、會社ハ營利ガ目的デアリマスカラ、ドウシテモ是ハサウ云フヤウニ方々ニ手ヲ出セバ、ソレダケ金ガ餘計要リマスカラ、ヤラナイヤウニナルト思フ、サウスルト云フト、折角出タ七百萬圓バカリノ金ガ小サナ商會社ニナッテ、初メノ目的ト違フヤウナ目的ニ金ガ使ハレルト云フヤウナ虞ガ將來生ジテ來ハセヌカト云フコトヲ案ジルノデアリマス、ソレニ付テドウ云フヤウニ之ヲ監督シ、又ドウ云フヤウニ、サウ云フヤウナコトニ付テ考ヘテ居ラレマスカ

○安井政府委員 服部サンノ御意見ノ通りニ考ヘテ居リマス、サウ云フ風ナ方面ニ會

社ガ活動シナケレバナラス、サウ云ッタヤウナ結果ニナルヤウナ虞ガアルト云フコトニ付キマシテハ、當局トシマシテハ非常ニ注意ヲ拂ハナケレバナラスト思フノデアリマス、尙ホ監督ノ中心ニ付キマシテハ、簡單デハアリマスルガ、最重要ナル點ヲ此法律案ヲ以テ押ヘテ居リマスノデ、此法律案ノ精神ヲ體シマシテ會社ヲ指導シテ行キタイト思ッテ居リマス

○服部委員 此利益ノ分配ニ付テ、利益ト云フモノハドウ云フモノヲ利益トサレルノデアリマスカ、今日マデ例ヘバ一町歩三圓デ買ッタモノヲ十圓デ賣ルト云フ風ニナッテ貸付ケテ居ルノデアリマスガ、サウシマスト、其會社ノ配當スル利益ト云フモノハドウ云フ利益ヲ配當スルカ、段々ト其貸シタモノカラ借金ヲ引イデアトヲ利益ト云フ風ニ見ラレルカ、今後會社ノ生ズル利益ト云フモノニ付テドウ云フモノヲ指シテ利益ト云フ風ニ見テ行カレルカ、ソレヲ一寸伺ヒタイ

○武田政府委員 服部サンノ御考ニナッテ居リマス通り、此植民事業ト云フモノハ餘リ利益ノ舉ガルモノデアリマセヌノデ、之ヲ行ヒマスニ付キマシテハ、成ダケ良イ土地ヲ買フコトガ必要デアリマシテ、良イ土地

サヘ求メテ行ケバ、ドノ土地モ相當ナ値段デ賣ッテモ移住者ハソレニ依ッテ十分ニヤッテ行ケルト云フコトニナリマスノデ、隨テ移住者カラ餘リ多クノ利益ヲ得ルト云フコトダケヲ目的トシナイデモ、相當ナル採算ガ立ツヤウニ分譲ガ出來ルノデアリマス、併ナガラ其移住者カラ取ル土地代ノ差益金ト云フモノハ、是ハ配當ヲ目的トスルモノデハナイノデアリマシテ、大體ハ其會社ノ事業費ニ充テラレル、特ニ植民事業ノ經費ニ充テラレルト云フコトヲ本體トスルモノデアリマシテ、其配當財源トシテ出來ルモノハ、是ハ實行シテ見ナケレバ分リマセヌガ、恐ラクハ事業場ニ移住者ガ充實シタ上デ、之ニ産業的ノ施設ヲ色々ヤッテヤル、其附帶事業カラ生ズル利益ガ大體財源ニナルト云フコトニナルガラウト思ヒマス、ソレデ政府カラ借りテ居ル資金ト云フモノハ、大體ニ於テ植民事業ヲ中心トシテ之ニ振向ケラレルノデアリマスカラシテ、政府ニ對スル配當ト云フモノモ、必シモ期待スルコトハ出來マセヌノデ、法律ノ三條ノヤウナ規定ヲ設ケタヤウナ次第デアリマス

○服部委員 民間カラ出ル金ニ付テ六分ノ保證ヲ政府ガスルト云フコトハ、出來ナカッタカ、モウ一ツハ先日外ノオ方カラ尋

ネラレマシタガ、株ノ公募——是ハヤハリ公募ニシテ置カスト色々疑ヲ受ケルヤウナコトハナイカ、之ヲ公募ニサレナカッタノハサウ云フ利益ノナイモノニ金ヲ出ス者ハナカラウカラ、關係者ノ好意ニ出シテ呉レルヤウナカラ、出シテ貰フト云フヤウナ善意デ出來タ規則ト思フケレドモ、形ノ上カラ一寸ヲカシイト思フノデアリマス、事實ハサウ云フコトニナルト思ヒマスケレドモ、一般ノ公募ト云フコトニサレタ方ガ宜イカト感ジマスルガ、如何デスカ

○安井政府委員 只今ノ最初ノ政府ノ配當保證ハドウカト云フ御尋デアリマス、實ハ今武田君カラ御説明申上ゲマシタヤウニ、共同購入若クハ共同販賣等ヲ手傳ッテ居リマスル關係ニ於キマシテ、其間ニ於キマスル僅カノ利益ト云フモノハ入レテ差支ナカラウト思ヒマス、ソレカラ土地ヲ中心ニシテ、土地カラ利益ヲ搾取スルト云フコトハ避ケネバナラス、今申シマシタ事情カラ利益ノ配當ト云フコトヲ考ヘマス、政府ノ七百萬圓以上ノ株ヲ之ヲ劣後的ノ株ニシテ戴キマス、特ニ他ノ二百萬圓バカリノ金ニ對スル高率デナイ所ノ利益ノ配當ノ程度ナラバ、特ニ保證ヲシナイデモ大體行ケル、斯ウ云フ風ナ考カラ既ニ出資ヲ願ヒ、

且ツ劣後的ノ株ニシテ戴キ、其上ニ配當マデ出シテ戴クト云フコトハ餘リニ行過ギタ考デアッテ、且又一面ニハ經營モ出來ルト云フヤウナ考ガアリマスノデ、是等ノ配當保證ト云フコトハ御考ヲ願ハナカッタノデアリマス

次ニ公募シタラドウカト云フコトハ、全ク御意見ノ通りナンデアリマス、公募ニシテ一向差支ナイ、唯何故拓務省ガ此公募ノ方法ヲ執ルマイト考ヘタカト申シマス、一ツノ理由ハ只今服部サンノ御話ニナッタヤウニ何分南米ノ農地ヲ中心ニ、斯ウ云ッタ事業ヲ公募ヲシテ一般人ガ果シテ安心シテ投資シテクレルカドウカ、サウ云フ場合ニ間違ツクヤウナコトガアッテハイカヌノデ、向フノ事情ノ能ク分ッタ人ニ此會社ノ事情ヲ能ク話シテ、半バ公共的ナ意味ヲ以テ投資シテクレルト言フヤウナコトデナケレバ、公募ニ失敗シテハ中々難シイノデハナカラウカ、斯ウ考ヘマシタコトガ一ツ、今一ツハ是ハ餘リ各新聞ニ廣告ヲシマシテ公募ヲ致シマス云フコトハ、會社ヲ造リマスコト自體ニ付テ對外關係ヲ十分ニ考慮シナケレバナラヌト申シマシタト同様ナ趣旨ニ基キマシテ、色々ノ新聞ニ廣告サレル、隨テ又

更ニ必要以上ニ廣ク斯ウ云ッタ會社ガ出來ルノダト云フコトガ一般ニ知レマスコトガ、ソレヲ通ジテ色々ノ對外的ニ不利益ナ誤傳等ヲ生ムヤウナ虞ガアッテハ却テ宜クナイコトデナカラウカ、斯ウ云フヤウナ考ヲ持チマシタガ故ニ、一應公募ヲ見合サウカト云フコトニ唯吾々關係デ考ヘタ程度デアリマスノデ、公募致シマシテ一向差支ナイノデアリマス、皆様ノ公募ヲシロト云フ御意見モ色々アリマスノデ、十分此點ハ研究シテ見タイト思ヒマス

○野村委員長 ソレデハ此案ニ付キマシテハ是デ質問ハ終了致シマシタ、但シ採決ハ何レ追ッテスルコトニ致シマス、其際ニ必要ナル質問ハ又機會ヲ與ヘルコトニ致シマス、ソレカラ大正九年法律第五十三號中改正法律案(關稅法及關稅定率法等ノ朝鮮ニ於ケル特例ニ關スル件)此案ニ對スル御質問ガアリマシタナラバ承ッテ置キマス、併シ私カラ言フモ妙デアリマスガ、是ハ詰リ内地ニ於ケル關稅改正ニ伴フ案デアリマシテ、内地ノ關稅改正ガ成立スレバ當然此案モ成立タナケレバナラヌ、改正シナケレバナラヌ、斯ウ感ズル次第デアリマス、是ハ私ダケノ意見デバアリマスガ、ドウデセウ

○川崎委員 是モ愈々採決ノ時ニ必要ナ場合ニ於テノ質問ヲ留保サシテ戴キタイト思ヒマス

○野村委員長 分リマシタ、此案ニ付テモ採決ノ前ニ當ッテ必要ナル質問ガアッタナラバ其時伺フコトニ致シマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午後零時二十四分散會